

【講義】 授業づくりの実際

北海道苫小牧支援学校 教諭
江崎 拓郎

この講義は、令和6年度（2024年度）特別支援教育基本セミナーで収録したものです。

北海道苫小牧支援学校

開校4年目
となりました！



- 学校教育目標
「地域社会で心豊かにたくましく生きる児童生徒を育てる」
- 令和3年4月に開校した知的障害特別支援学校
小学部49名 中学部37名（令和6年4月1日現在）

本日のお話

1. 障がいの状態や発達の段階等に応じた教科等の指導や自立活動の実際
2. 児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じるための「個別の指導計画」及び「個別の教育支援計画」の効果的な活用
3. まとめ

1. 障がいの状態や発達の段階等に応じた教科等の指導や自立活動の実際

児童生徒の
行動観察

教職員間の連携・
コミュニケーション

児童生徒の興味・
願い

障がいの状態や発達段階に応じた指導を行うために
どのような工夫をしていますか？

保護者からの
情報収集

心理検査の活用

指標を作成・
活用

多角的な視点から根拠の確立！

指導や支援に向けた情報の収集

医学的な情報

- ・既往歴や診断の有無
- ・健康状態
- ・服薬や発作の有無
- ・検査結果 等

保護者からの情報

- ・成育歴や教育歴
- ・家庭環境
- ・生活習慣
- ・保護者の願い 等

心理学的な情報

- ・知的発達の状態
- ・社会性の発達の状態
- ・検査等の結果 等

教育的な情報

- ・学習の状況
- ・興味・関心
- ・社会性、コミュニケーション
- ・指導上の配慮事項 等

指導や支援に必要な
情報を**多面的に収集し**、
指導計画の目標設定に
向けて情報を整理する
ことが大切！

北海道立特別支援教育センター 特別支援学級担任のハンドブック（新訂版）

指導や支援に向けた情報の収集

今年度、
私の場合は・・・

小学部1年生の自閉症スペクトラムの児童2名と筋ジストロフィー（福山型）の
児童1名の学級担任をしています！

医学的な情報

- ・在籍していた幼稚園や苫小牧市こども通園センターおおぞら園
からの情報

保護者からの 情報

- ・教育相談での情報
- ・個別の教育支援計画からの情報
- ・学級懇談や日々の連絡帳等からの情報

教育的な情報

- ・在籍していた幼稚園や苫小牧市こども通園センターおおぞら園
からの情報
- ・児童の行動観察
- ・学級の先生と日々の情報交流

指導や支援に向けた情報の収集

心理学的な 情報

・障害の重い子どもの目標設定ガイド 学習到達度チェックリストの活用

国語（聞くこと、話すこと、読むこと、書くこと）
算数（数と計算、量と測定、図形）
生活（主に身辺処理に関すること）
運動・動作（主に微細運動、粗大運動に関すること）



1ヶ月から13ヶ月ま
での実態を把握できる！
国語、算数、生活、運動・
動作の指標で実態把握が
できる！

・S-M社会生活能力検査を実施（5月頃に予定）

教員が実施し、懇談の
際に保護者と確認してい
ます！
・身辺自立（SH）
・移動（L）
・作業（O）
・コミュニケーション（C）
・集団参加（S）
・自己統制（SD）

指導や支援に向けた情報の収集

障害の重い子どもの目標設定ガイド 学習到達度チェックリストの活用

学習到達度チェックリスト 2019

学年	国語	算数	生活	運動・動作
1	1. 国語の基礎知識の習得	1. 算数の基礎知識の習得	1. 生活の基礎知識の習得	1. 運動・動作の基礎知識の習得
2	2. 国語の基礎知識の習得	2. 算数の基礎知識の習得	2. 生活の基礎知識の習得	2. 運動・動作の基礎知識の習得
3	3. 国語の基礎知識の習得	3. 算数の基礎知識の習得	3. 生活の基礎知識の習得	3. 運動・動作の基礎知識の習得
4	4. 国語の基礎知識の習得	4. 算数の基礎知識の習得	4. 生活の基礎知識の習得	4. 運動・動作の基礎知識の習得
5	5. 国語の基礎知識の習得	5. 算数の基礎知識の習得	5. 生活の基礎知識の習得	5. 運動・動作の基礎知識の習得
6	6. 国語の基礎知識の習得	6. 算数の基礎知識の習得	6. 生活の基礎知識の習得	6. 運動・動作の基礎知識の習得
7	7. 国語の基礎知識の習得	7. 算数の基礎知識の習得	7. 生活の基礎知識の習得	7. 運動・動作の基礎知識の習得
8	8. 国語の基礎知識の習得	8. 算数の基礎知識の習得	8. 生活の基礎知識の習得	8. 運動・動作の基礎知識の習得
9	9. 国語の基礎知識の習得	9. 算数の基礎知識の習得	9. 生活の基礎知識の習得	9. 運動・動作の基礎知識の習得
10	10. 国語の基礎知識の習得	10. 算数の基礎知識の習得	10. 生活の基礎知識の習得	10. 運動・動作の基礎知識の習得
11	11. 国語の基礎知識の習得	11. 算数の基礎知識の習得	11. 生活の基礎知識の習得	11. 運動・動作の基礎知識の習得
12	12. 国語の基礎知識の習得	12. 算数の基礎知識の習得	12. 生活の基礎知識の習得	12. 運動・動作の基礎知識の習得

参考資料

例えば・・・スコア60

●国語

聞くこと：「なぜ」「どのように」といった質問に答える

書くこと：平仮名を使って自分の名前を書く

●算数

数と計算：10までの数字を数える

量と測定：「長い方」とか「高い方」と言い表す

●生活

一人で、着替えをする

●運動・動作

スキップをする

障害の重い子どもの目標設定ガイド 第2版（慶應義塾大学出版会）2021年

ちょっとひとやすみ・・・

今年度の教室は、
このように設営しました！



実態把握について

課題学習グループ資料

・児童一人一人について、自立活動区分27項目の中から今年度の課題（目標）として考えられる内容に○をつけてください。（できれば複数）
・上記以外で課題がある場合（他の指導形態で指導できる内容を除く）は、その他に○を付け、具体的内容を記入してください。
※昨年度の引き継ぎ、今年度の個人教育計画を参考に検討してください。なお、記入している物は昨年度のものです。

区分等	項目等	児童A	児童B	児童C
健康の保持	生活のリズムや生活習慣の形成に関する事	○		
	病気の状態の理解と生活管理に関する事			
	身体各部の状態の理解と意識に関する事			
	障害の特性の理解と生活環境の適応に関する事			
心理的な安定	情緒の安定に関する事	○	○	
	状況の理解と変化への対応に関する事	+	+	+
人間関係の形成	障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲に関する事			
	他者とのかわり基の基礎に関する事	○	+	+
	障害と発達や個性の理解に関する事			
	自己の理解と行動の選択に関する事			
環境の把握	集団への参加の基礎に関する事			
	保持する感覚の活用に関する事			
	感覚や認知の特性への理解と対応に関する事			
	姿勢保持と運動・動作の補助手段の活用に関する事			
身体の動き	日常生活に必要な基本動作に関する事			
	身体移動能力に関する事			
	作業に必要な動作と円滑な動作に関する事			
	コミュニケーションの基礎的能力に関する事	+		
コミュニケーション	言葉の形成と活用に関する事		+	+
	言語の受容と表出に関する事			
	コミュニケーション手段の選択と活用に関する事		+	+
	状況に応じたコミュニケーションに関する事			
その他				

○ 課題としてあげられるもの

◆ 様式の中であげられているもの

☆ 担任の願い

自立活動の内容を基に

- 課題としてあげられるもの
- 個別の指導計画の目標に関わるもの
- 担任の願い

自立活動の指導の実際

大きな声を意識するための実践
「たくさんお話しよう♪」

自立活動の実際（小学部1年生）

児童の実態

- ・平仮名を読むことができる。
- ・絵カードを使って、自由時間に行きたい場所を伝えたり、給食のときにおかわりをしたいことなどを伝えたりすることができる。
- ・発音が上手になり、学校でも自分からお話することが増えてきている。
- ・家庭では、絵カードを使ったり、VOCAアプリを使ったりして要求を伝えている。

ねらい

- ・身近な単語を覚え、正しく発音すること。
- ・意識して大きな声を出す経験を積むこと。

学習方法

- ・タブレット端末のパワーポイントを使用し、「あ」から「ん」が付く身近な単語について正しく発音する。
- ・猫の玩具にMacBeeeを装着し、アプリを使って、大きな「こえ」を出して、猫の玩具をゴールまで動かす。



パワーポイントのアプリを使って、身近な単語について発音の練習をしました！



MaBeeeとコントロールアプリを使って、声を出して、猫をゴールまで動かしました！

開校1年目の実践

生活単元学習の実際

地域の中で子どもたちを育てる 「ピカピカ大作戦♪」

月刊「実践みんなの特別支援教育」（学研）2023年2月号に掲載しています！

単元計画

小学部4年生3名、5年生5名、6年生4名の12名の学習グループ

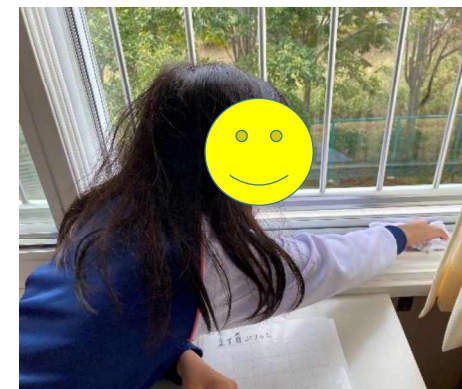
時	学習内容	学習活動	評価規準
1次 1、2 3、4	学校の中を掃除しよう！	・環境整備員の方に掃除の仕方（窓のサッシ拭き）について学ぶ。 ・環境整備員の方や友達と一緒に学校の窓のサッシ拭きの掃除を行う。	・窓のサッシ拭きの掃除の仕方が分かる。 ・雑巾を正しく使い、学校の窓のサッシをきれいにする。 ・教師や友達と一緒に学校の窓のサッシ拭きの掃除を行う。
2次 5、6 7、8	学校の周りを掃除しよう！	・環境整備員の方に掃除の仕方（ごみ拾い）について学ぶ。 ・環境整備員の方や友達と一緒に学校周辺のごみ拾いを行う。 ・学校の窓のサッシ拭きや学校周辺のごみ拾いをしたことを校長先生に報告する。	・ごみ拾いの仕方が分かる。 ・掃除道具を正しく使い、学校の周辺をきれいにする。 ・教師や友達と一緒に学校周辺のごみ拾いを行う。
3次 9、10	バス停の掃除をしよう！	・スクールバスでお世話になっているバス会社のバス停の掃除をすることを知る。 ・バス停やその周辺の掃除の仕方や役割を知る。 ・教師や友達と一緒にバス停やその周辺の掃除を行う。	・掃除道具を正しく使い、バス停やその周辺をきれいにする。 ・教師や友達と一緒にバス停やその周辺の掃除を行う。
4次 11	バス会社さんに報告しよう！	・バス停やその周辺の掃除で頑張ったことやきれいにしたことや振り返る。 ・バス会社の方にバス停の掃除が終わったことを報告する。 ・バス会社の方から感謝状をもらう。	・バス停やその周辺の掃除をしたことや頑張ったことを発表する。

学校で身に付けた掃除のスキルを生かして、学校の様々な場所やスクールバスでお世話になっているバス会社のお掃除をする！



1次 学校の中を掃除しよう！

- 環境整備員の方に掃除の必要性や掃除の仕方（窓のサッシ拭き）について学ぶ。
- 友達や環境整備員と一緒に学校の窓のサッシ拭きの掃除を行う。



2次 学校の周りを掃除しよう！

- 環境整備員の方に掃除の仕方（ごみ拾い）について学ぶ。
- 友達や環境整備員の方と一緒に学校周辺のごみ拾いを行う。
- 学校の窓のサッシ拭きや学校周辺のごみ拾いをしたことを校長先生に報告する。



3次 バス停の掃除をしよう！

- スクールバスでお世話になっているバス会社のバス停の掃除をすることを知る。
- バス停やその周辺の掃除の仕方や役割を知る。
- 教師や友達と一緒にバス停やその周辺の掃除を行う。

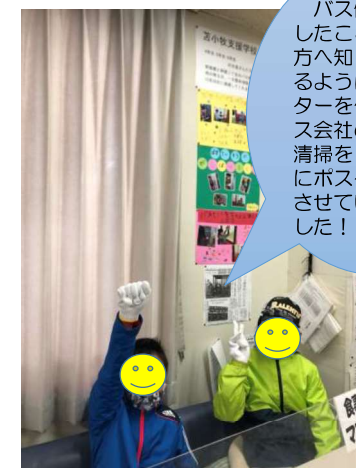


4次 バス会社に報告しよう！

- バス停やその周辺の掃除で頑張ったことやきれいにしたことを振り返る。
- バス会社の方にバス停の掃除が終わったことを報告する。
- バス会社の方から感謝状をもらう。



単元の終わりに・・・



バス停の掃除をしたことを地域の方へ知ってもらえるように、ポスターを作成し、バス会社の営業所と清掃をしたバス停にポスターを掲示させていただきました！

ちょっとひとやすみ・・・



教材・教員シートには、
コミュニケーション、学習教材、
身体・健康の実践が多数掲載され
ています！
ぜひ、ご覧ください！

開校2年目の実践

遊びの指導の実際①

身体活動を活発にした遊びの指導 「わくわくランドで遊ぼう♪」

特別支援教育研究（東洋館出版社）2023年6月号に掲載しています！

わくわくランドで遊ぼう♪

- 小学部1年生、9名の学習グループ
- 身体活動を活発にしながら主体的に活動する。
- 児童の興味関心が高い学習環境を構成できるように工夫し、自己選択・自己決定を大切にしながら実践を行う。

「わくわくハロウィンランド♪」(10月頃)



保護者アンケートを実施し、家庭での遊びの様子などを情報収集して単元を構成しました！

「わくわくクリスマスランド♪」(12月頃)



わくわくランドで遊ぼう♪

資料	進研の創庫における單元評価シート（改訂版）		氏名
單元評価シート			
進研に関する気配（配き・配え・配い、自由時間の様子、進研の指導の様子など）			
單元名：			
單元目標（個人）			
知識及び技能			
思考力・判断力・表現力			
学びに向かう力、人間性等			
授業の様子			
日付	自己選択・自己決定の場面	エピソード	指導・支援方法
單元評価（個人）			
知識・技能			
思考・判断・表現			
主体的に学習に取り組む態度			
表の單元に向けて			

児童の変容を詳細に捉えることができるように、単元評価シートを作成しました！

- 授業が始まる前に単元の目標を記載し、教職員で共通理解を図る。
- 授業後に、児童が自己選択・自己決定をしている。場面や意欲的に活動していた場面を記録する。
- 単元評価シートを基に、指導支援の工夫や改善につなげる。

わくわくハロウィンランド♪

時数	学習内容
1次 4時間	- 遊び方や約束を確認する。 - ハロウィンランドで遊ぶ。 (遊具コーナー、ダンスコーナー、工作コーナー、おままごとコーナー) - 楽しかった遊びを発表する。
2次 4時間	- 遊び方や約束を確認する。 - 楽しみな活動を発表する。 - お化け釣りゲームやハロウィンダンスをする。 - ハロウィンランドで自由に遊ぶ。 (遊具コーナー、ダンスコーナー、工作コーナー、おままごとコーナー、仮装コーナー) - 楽しかった遊びを発表する。

児童が楽しみにしているハロウィンをテーマに遊び場を設定し活動しました！

図工や音楽など、他の教科等とも関連を図ることを意識しました！



わくわくハロウィンランド♪

- 遊び方や約束を確認する。
- ハロウィンランドで遊ぶ。(遊具コーナー、ダンスコーナー、工作コーナー、おままごとコーナー、仮装コーナー)
- 楽しかった遊びを発表する。



遊具コーナー



工作コーナー

わくわくハロウィンランド♪



ダンスコーナー



おままごとコーナー

わくわくクリスマスランド♪

時数	学習内容
1次 3時間	- 遊び方や約束を確認する。 - クリスマスランドの遊び場を一つずつ順番に遊ぶ。 (サンタの遊び場【遊具】、サンタの家【おままごと】、サンタの踊り場【ダンス】、キラキラハウス【光遊び】) - 楽しかった遊びを発表する。
2次 3時間	- 遊び方や約束を確認する。 - 楽しみな活動を発表する。 - 友達と一緒にジングルベルの曲でパラバルーンを行う。 - クリスマスランドで好きな遊びをする。 (サンタの遊び場【遊具】、サンタの家【おままごと】、サンタの踊り場【ダンス】、キラキラハウス【光遊び】) - 楽しかった遊びを発表する。

クリスマスをテーマに遊び場を設定し活動しました！

図工や音楽など、他の教科等とも関連を図ることを意識しました！



わくわくクリスマスランド♪

- 遊び方や約束を確認する。
- 友達と一緒にジングルベルの曲でパラバルーンを行う。
- クリスマスランドで遊ぶ。(サンタの遊び場【遊具】、サンタの家【おもまごと】、サンタの踊り場【ダンス】、キラキラハウス【光遊び】)



パラバルーンの様子



サンタの家

わくわくクリスマスランド♪



サンタの遊び場



わくわくクリスマスランド♪



きらきらハウス



わくわくランドで遊ぼう♪

- 保護者の遊びに関するアンケート結果を参考にしながら遊び場を工夫したことで児童の興味関心が高い遊び場を設定することができた。
- 単元の初めは、様々な遊びを経験することを重視して遊び方の理解や遊びの楽しさに気づくことができるように指導を進め、単元の後半では自分で好きな遊び場を選びながら遊ぶことができるようにしたことで、主体的に遊ぶ姿につながった。
- 単元評価シートを作成しながら指導を進めたことで、教師間の共通理解や指導支援の改善に生かすことができた。



遊びの指導の実際②

ICTを活用した実践 「わくわく だいぼうけん！」

開校3年目の実践

「わくわくだいぼうけん！」

- 小学部2年生、9名の学習グループ
- タブレット端末を使う際の約束を身に付ける。
- 一人一人が簡単なタブレット操作をする。
- 友達と一緒に課題を解決する中で、見る・聞く・選択する・伝える力を身に付ける。

QRコードを読み取り、指令をクリアし、宝探しをする！

課題（宝物を探す）を解決する中で、見る・聞く・選択する・伝える力を身に付ける！

時	学習内容	学習活動	評価規準
1次 1,2,3	「宝物を探そう！」	・タブレット端末の約束について学ぶ。 ・カメラの機能やQRコードの使い方について学ぶ。 ・QRコードを読み込んで、宝探しゲームをする。	・タブレット端末を使用する際の約束について知り、写真を撮ったり、QRコードを読み込んだりする。 ・タブレット端末を使って宝物を探そうとする。
2次 4,5,6	「めざせ！トレジャーハンター♪」	・タブレット端末の約束を守りながらカメラの機能やQRコードを読み込んだり、保存したものを確認したりする。 ・チームに分かれて、タブレット端末を活用しながら校内で宝探しをする。	・タブレット端末の約束を守りながら、写真を撮ったり、QRコードを読み込んだりする。 ・友達と協力しながら宝物を探そうとする。



1次 宝物を探そう！

★タブレット端末の約束や使い方について

○タブレット端末を運ぶときや、使うときの約束を確認

○タブレット端末の電源のつけ方、カメラ機能、QRコードの読み方、保存の仕方を確認



★宝物を探そう！

○多目的室の中でQRコードを読み込み、宝物を3個探す



2次 めざせ！トレジャーハンター♪

★友達と一緒にタブレット端末を活用しながら、校内にある宝物を探す。

①多目的室を出発！



最初の地図を
ゲット！

指令を受けて、
キリンと一緒に
にパシャリ♪

②学習室 I



友達と協力して、
キャラクターを
全て探そう！

③学習室 II



宝物発見！

⑤校長室



④図書室



指令を受けて、
本を探そう♪

「わくわくだいぼうけん!」

- タブレット端末を使用する際の約束を守りながら、カメラで写真を撮ったり、QRコード読み込んだりする姿が見られた。
- 宝物（キャラクター）を10個探す場面では、読み込むQRコードを選んだり、見つけた宝物（キャラクター）を教師や友達に伝えたりする姿が見られた。
- QRコードを読み込んで出た指令について、教師や友達に伝えたり、一緒に考えたりする姿が見られた。



課題に取り組む中で、タブレット端末を活用しながら「見る・聞く・選択する・伝える」の経験を積み重ねることができた!

ちょっとひとやすみ・・・



指導内容確認表がとても参考になります！
学習指導要領の各教科を段階ごとに分かりやすくまとめてくれています！

熊本大学附属特別支援学校ホームページ

2. 児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じるための「個別の指導計画」及び「個別の教育支援計画」の効果的な活用

個別の指導計画とは

- 個々の児童生徒の実態に応じて適切な指導を行うために学校で作成するもの
- 一人一人の指導目標、指導内容及び指導方法を明確にして、きめ細やかに指導するために作成するもの

苫小牧支援学校では、このような様式を使用しています！

1. 個別の指導計画	
1. 個別の指導計画(児童生徒の特性に応じた指導計画)	
児童生徒の氏名	
学年	
指導内容	
指導方法	
指導期間	
指導場所	
指導者	
指導内容	
指導方法	
指導期間	
指導場所	
指導者	

2. 個別の指導計画	
2. 個別の指導計画(児童生徒の特性に応じた指導計画)	
児童生徒の氏名	
学年	
指導内容	
指導方法	
指導期間	
指導場所	
指導者	
指導内容	
指導方法	
指導期間	
指導場所	
指導者	

3. 個別の指導計画	
3. 個別の指導計画(児童生徒の特性に応じた指導計画)	
児童生徒の氏名	
学年	
指導内容	
指導方法	
指導期間	
指導場所	
指導者	
指導内容	
指導方法	
指導期間	
指導場所	
指導者	

4. 個別の指導計画	
4. 個別の指導計画(児童生徒の特性に応じた指導計画)	
児童生徒の氏名	
学年	
指導内容	
指導方法	
指導期間	
指導場所	
指導者	
指導内容	
指導方法	
指導期間	
指導場所	
指導者	

個別の指導計画の活用

〇〇 年間指導計画

〇〇 学年〇年

ねらい

- 各学年の学習指導要領に記載されているものを転記する。
- 3観点については単元計画や指導計画に記載する。
- 年間を通して、それぞれの単元で関連する教科を記載する。

関連する教科

生活、国語、社会、算数、数学、理科、音楽、図画工作、美術、体育、保健体育、職業・家庭、外国語活動・外国語

指導月/時数

単元・題材名

学習内容の概要

指導のねらい

学習形態

担当

個別の指導計画との関連

児童生徒が行う学習内容や学習活動の概要を記載する。

児童が行う学習内容や学習活動に対する指導のねらいを記載する。

指導月/時数については、時間割の配置や調整等で行われることがあるため、あくまで予定として記載する。

個別の指導計画の「学習の様子」の「学習する内容」の目標として記載されている個人名を記入し、学習と指導計画の関連を示すようにする。そうすることにより、学習を計画する児童が児童生徒の指導目標を把握しやすくなる。

通年

個別の指導計画の目標や指導内容を意識しながら年間指導計画を作成しています！

個別の指導計画の活用

〇〇（教科名） 「 単元名 」 単元計画

単元名

「〇〇」

期間

〇月〇日 〇 ー 〇月〇日 〇
計 〇 時間

目標

- 【知識・技能】
- 【思考・判断・表現】
- 【学びに向かう力、人間性等】

単元における3観点の目標を記入する。
【知識・技能】「何を理解しているか何ができるか」
【思考・判断・表現】「理解していることやできることをどう使うか」
【学びに向かう力、人間性等】「どのように社会や世界と関わり、よりよい人生を送るか」

単元を通して、関連する教科を記載する。

教科等との関連

生活、国語、社会、算数、数学、理科、音楽、図画工作、美術、体育、保健体育、職業・家庭、外国語活動・外国語

個別の指導計画との関連

〇〇、〇〇

実施日

学習場所

学習内容

評価項目

知 思 主

学習形態

担当

備考

〇月〇日 〇 校時

年間指導計画に記載されている「個別の指導計画との関連」を転記し、個人名を記入し、個別の指導計画との関連を示すようにする。

1 題材単位または1 時間単位で評価する観点で記入する。
知：知識・技能
思：思考・判断・表現
主：主体的に学習に取り組む態度

訪問児童と合同、教科間のつながり、他ブロックとの合同、部員の人との交流、外部講師の来校など必要に応じて記入する。

個別の指導計画を活用しながら、児童生徒一人一人に応じた学習内容を設定することが重要！

評価と改善について

「 単元名 」 単元の評価

期間や時期

良い・要改善

学習内容

良い・要改善

児童生徒A

児童生徒B

単元における児童生徒の学習の様子

期間や時期、学習内容の評価項目について、次年度に必要と思われるような学習内容を行うわけではないが、単元を計画する際の参考とするための評価として記述する。

児童生徒B

児童生徒A

個別の指導計画の「学習の様子」に記載できるように3観点での評価から「学習の様子」に変更した。

記入例

児童生徒の学習状況から、次の単元や次年度の学習内容に向けて単元の評価をしています！

「校外学習に行こう」単元の評価

期間や時期

良い・要改善

学習内容

良い・要改善

児童生徒A

児童生徒B

単元における児童生徒の学習の様子

校外学習まで準備があったため準備は進んだが、交通手段の確保が課題であった。1 年生としては、公共交通機関を利用した校外学習については、学習時間を確保できる2 学期以降に計画をしていく必要があると考えた。

児童生徒A

学習が進んでから校外学習の日を楽しみに学習に向かう様子が見られた。交通手段については、自分たちで準備を進めることができた。良い点については、準備がすすむにつれて準備がすすむことができた。良い点については、良い点の手順を模範として進めていくことができた。

児童生徒B

交通手段については、準備を進めて「スムーズに」進める。理解して、行動することができた。また、準備がすすむにつれて準備がすすむことができた。良い点については、良い点の手順を模範として進めていくことができた。

3. まとめ

大切にしていること

授業づくりって難しいもの・・・



子供たちからスタート!
(丁寧な実態把握、授業づくり)

子供たちがゴール!
(丁寧な評価、授業の改善)

その積み重ねが、
子供たちにとってより良い学校へ

